

会議顛末書

						記 録 者	主 幹 宮 本 翔 太		
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課 補 長 佐	主 係 査 長	グ ル ー プ 員	
	/	/							
件 名	令和5年度第2回情報セキュリティ委員会								
年 月 日	令和5年10月16日(月)								
時 間	午前11時25分から午前11時50分まで								
場 所	市役所3階庁議室								
出 席 者	【委員】 木村副市長(委員長)、岡田総合政策部長、大貫総務部長、 荒楨福祉部長、坪井健康スポーツ部長、落合都市整備部長、 中村教育部長、足立議会事務局長、柏崎危機管理監 (欠席)菅沼市民経済部長 【事務局】 栗山課長、益子課長補佐、佐藤主幹、居谷主事、記録者						傍 聴 人 数	0 人	
内 容	審議事項 1 令和5年度上半期情報セキュリティ内部監査について (事務局説明) 情報セキュリティ内部監査について、上半期分として企画課、デジタル都市推進課、人事行政課、財政課、保護課、医療対策課の6課で実施。 監査結果については、概ね適正な運用ができており、リスクが顕在化する可能性が高いものは確認されなかった。ただし、改善が望ましい事項は数点あり、確認後直ちに是正を行わせている。 また、特定個人情報の適正な取扱いについて、特定個人情報を取扱う際には1年に1回セキュリティ教育を受ける必要があるが、受講開始から3か月が経過する中、保護課においては大多数の職員が未受講であったため、指摘事項とした。 なお、今年度下半期分は、保険年金課、市民窓口課、地域づくり推進課、生活環境課、都市計画課、教育総務課、農業委員会事務局の7課等を対象とし、12月に実施する予定である。 (質疑) 木村副市長 保護課の未受講については、受講指導、進捗管理を徹底されたい。 2 令和5年度ICT-BCP訓練について (事務局説明) 情報システム関連業務継続計画に基づき、市庁舎電気工作物(キュービクル)の年次点検に伴う停電に合わせ、非常時の停電を想定した訓練を行う。10月7日(土)8時30分から電算棟サーバ室等において実施。参加者はデジタル都市推進課、人事行政課、福祉総務課、財政課、市民窓口課、教育総務課、防災安全課である。 訓練内容は、停電発生時に、電算棟サーバ室内の各種サーバがUPS(無停電電源装置)からの停止信号を受け自動シャットダウンされるかの確認作業、非常用発電機の起動による電源供給範囲の確認作業、非常用発電機からの給電で附属棟1階災害対策本部が業務継続可能であるかの確認作業等である。 河川情報提供システムについては、非常用発電機から給電が行えなかったため、電源系統の見直しを検討する。								

	<p>非常用発電機、サーバラック用の免振装置等については、設置から経年が進んでおり、定期的なメンテナンスを行う必要があった。</p> <p>(質疑) 足立議会事務局長 非常用発電機は何時間継続使用可能か。 事務局 燃料が満タンであれば3日程度継続使用可能。ただし、給電範囲は基本的には附属棟サーバ室のみである。</p> <p>大貫総務部長 戸籍のサーバについて、停電時のシャットダウンが手動となっているのは管理上問題があるため、早急に対応されたい。 事務局 担当の市民窓口課に対し、自動シャットダウンへの変更を検討するよう指示をする。</p> <p>落合都市整備部長 防災行政無線については、附属棟の非常用発電機から給電されるのか。 柏崎危機管理監 防災行政無線については、非常時は本庁舎6階に設置の発電機から給電となっている。 事務局 今回の訓練で、非常用発電機からの給電のみで、附属棟1階で通常業務を行えることが確認できた。実際の停電時においても、附属棟1階に開設予定の災害対策本部にて業務継続が可能である。</p>		
要 措 置 事 項			
情 報 公 開	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">公 開</div>	非公開（一部非公開を含む）とする理由	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日

※ この様式は、会議顛末書の他、報告書（人事課に提出する研修報告書は除く）、交渉記録簿、打合せ顛末書等に適宜表題を変更して使用します。